

# 保険かわら版

保険請求などQ&A

## 月途中でのCTの機種交換と施設基準届出点数の算定について

Q: コンピュータ断層撮影(CT撮影)で、16列未満のマルチスライス型の機器による場合(820点)の施設基準の届出を行っていたが、月途中で16列以上のマルチスライス型の機器に交換した。改めて16列以上のマルチスライス型の機器による場合(900点)の届出を行なう場合は、いつから新しい点数で算定できるか。

A: 質問のケースのように、CTの機器を入れ替えたことにより新たな届出を行なう場合は、新しい機器の設置後に、関東信越厚生局長野事務所に施設基準の届出を行ない、翌月1日までに受理されれば翌月1日から新しい点数で算定可能となる。

なお、機器の入れ替え日から月末までの間は、従来の点数で算定する(本

ケースでは16列未満のマルチスライス型(820点)で算定する)。

\*\*\*\*\*

医科歯科とも保険請求の質問は県保険医協会へ。

## 3月4日の研修会予告!

「月刊保団連」本年7月から9月の3ヵ月にわたり連載になった「歯内療法の難症例の診断と治療」の著者・日大松戸歯学部歯内療法学講座 診療教授の辻本恭久氏を長野市に招いて歯内療法関係の研修会開催が決まっている。

日時は、2012年3月4日(日) 午後1時から。場所は長野市中心部の長野市生涯学習センターの大学習室(通称トイゴの4F)。3時間ほどを予定。

お問い合わせや研修会関係ご要望は県保険医協会(電話026-226-0086)へ。

事務所) 当日、土屋税理士(写真)が不在の場合には、会員である旨と連絡先を伝言して下さい。税理士の方から連絡をとらせていただきます。



県保険医協会の税務・経営電話相談は、顧問税理士の土屋信行氏により、実施しています。時間と受付電話は、次の通りです。平日の受付時間 10:00~12:00 13:00~16:00 受付電話0269-33-3265(しらかば会計

午後7時45分~10時15分 長野・松本・佐久・飯田を結ぶ電話会議 出席役員: 鈴木会長、市川、三田、山崎各副会長、大石、後藤、多田、中島(勉)、林、布山、宮沢、矢崎各常任理事 議長・山崎副会長

**報告・承認事項**  
○10月の国会行動での会員署名提出、TPP交渉に参加をしないことを求める要請、10/20国民集会と10/30歯科決起集会の参加、10/29地区医師会の保険講習会へ多田常任理事の講師応邀、11/6保険でより良い歯科医療関係の市民講演会の参加状況、11/7脱原発長野連絡会の呼びかけ人に鈴木会長が名を連ねメッセージ送付など報告。今後では患者署名提出の国会行動(12/1)を実施する。  
○共済...グループ保険の配当、共済組合の配当を送金、保険医年金の普及結果で月払447日、一時払166日と前年を大きく上回ったことなど報告あり。  
○9月度会計報告を承認。  
○新規事務員採用...募集及び選考の経過報告と面接試験の結果の報告を受け、協議の結果、採用者を決定。辞退があれば再度募集を行うことを確認。  
○冬季賞与...就業規則及び県人事院勸

## 理事会便り

11/21の主な討議と決定等  
告に基づき冬季賞与を期末手当1.45月、勤勉手当0.7月で支給する。なおパート職員は総務委員会で協議。6月賞与までに総務委員会で事務局の給与規定、パート雇用等について協議を進める。

### 医療運動課題

- 1.医療・福祉・介護にかかる県知事への要請・懇談 地域医療委員会へ項目、文章を練り直し12月理事会で再度協議することとした。
- 2.国税通則法改正案及び12年度税制改正議員要請を行う。
- 3.4段階税制の存続について 対象者が少ないのであれば優遇税制と批判されるくらいなら廃止でもよい 東京都では歯科の対象者が多く打撃になる 実額計算した方が得な場合も多く節税というよりはむしろ労力の問題で選択している場合があり優遇税制とは言えない 会計検査院の見直し論議は調査方法も恣意的で問題だ 等の意見が出され、4段階税制適用医療機関の実数を把握するために適用医療機関の相談に応じることを機関紙で呼びかけ、特措法適用

休業保障や共済休保の給付請求  
Q 診療所にかかって紹介で入院、入院前も医師の指示で療養していた。給付請求の書類はどのように?

A 本人記載は1通ですが、医療証明書は入院までの医療機関、診療所で1

通、入院された病院で1通必要になります。休業分は月単位での請求(数ヶ月まとめ可)となります。まずは、保険医協会事務局へ療養状況をお知らせ下さい。お話を伺い必要書類をご送付させていただきます。



## 新しい「共済休保」

お申込みお問い合わせは代理店の長野県保険医協同組合026-223-0345

**メールアドレス等の連絡を**  
県保険医協会では情報発信の多様化に合わせ、メールアドレスやファクシミリ番号など登録されてない、又は変更等された会員の先生方に、連絡をお願いしています。連絡は、協会(電話026-226-0086、Fax.026-226-8698)へ。Eメールはnagano-hok@doc-net.or.jpまでお願いします。

## 原稿募集

医療・社会保障全般、時局問題等での論評や意見、学会報告、書評、スポーツ、趣味など幅広く原稿を募集中! 院所や会員の地域活動を紹介できる会員広報室欄もあります。モノクロ写真になりますが写真エッセイなどの投稿も歓迎。原稿等は1面題字左の本紙発行元まで、郵送、ファクシミリ、Eメール等でお送りください。掲載文につき図書カード2千円分贈呈。

事業所でも実額計算について有利な場合があることなどを解説しいく。

4.国会議員アンケート 原発問題、TPP問題、医療、消費税増税等に対する国会議員の意識調査を行い機関紙載する方向を確認、設問を寄せてもらい次月理事会で決める。また従来どおり談の場も設定していく。

**保団連大会関連**..保団連初の副会長・理事選挙が実施されることが報告され、その対策について協議。

**第33回定期総会の関係**..日程を3月25日(日)と決定、記念行事として講演会を行う。演題は役員の意見を求めつつ早期に決定する。

**その他**.. 原発ゼロ・自然エネルギーへの転換を求める県連絡会準備会の呼びかけ人を鈴木会長が承諾し、同県連絡会に協力していく方向を確認。福祉医療給付制度の窓口無料化を求める署名...年内に福祉医療の改善を進める会で知事宛に提出する決定をうけ、過去に協力を得た会員に再度署名の協力依頼する。「人体の不思議展を考えた京都ネットワーク」の裁判所への請願趣旨に賛同し団体署名する。

## 活動日記

- 下記で場所記載なしは長野市で開催又は実施。[ ]内は担当役員・事務局で一部略あり。
- 11/7\*脱原発関係の長野連絡会準備会へメッセージ送信(鈴木会長)
- 11/9\*総務委員会を長野松本佐久飯田4地区電話会議で開催、事務局新規採用受験者の面接への選考(鈴木会長、市川、山崎副会長、大石、後藤、林、布山中島常任理事ほか)
- 11/10\*北信越ブロック事務局長電話会議(宮沢事務局長)
- 11/11\*県社会保障推進協議会(以下で県社保協)幹事会(宮沢事務局長)
- 11/12\*保団連予算編成会議が東京で[三田保団連理事]\*保団連診療報酬改善対策委員会が東京で[井出事務局長]
- 11/13\*保団連理事会在東京で[市川、三田保団連理事、宮沢事務局長]
- 11/14\*保団連全国事務局長会議が東京で[宮沢事務局長]
- 11/16\*新規事務員面接試験を松本で[鈴木会長、市川副会長、林、布山常任理事、宮沢事務局長ほか]
- 11/18\*福祉医療給付制度の改善を進める会[新津事務局長]
- 11/19\*保団連歯科理事会在東京で[市川保団連理事、宮沢事務局長]\*保団連社保審査対策部会が東京で[増田事務局長]
- 11/20\*保団連審査指導対策担当者会議が東京で[池上常任理事、増田事務局長]\*震災復興、医療再生ドクターズウォークが東京で[市川副会長、林、宮沢常任理事、宮沢事務局長、増田事務局長]
- 11/24\*国税通則法修正案撤回、事業税非課税存続の要請書を税調、財務、厚労各大臣、県選出国会議員に送付\*人体の不思議展を考える京都ネットワークの裁判所への請願趣旨賛同団体署名を送付
- 11/27\*県社協と県医療団体連絡懇談会主催の李啓允氏「米国の医療実態から日本の医療を考える」講演会(鈴木会長、市川、山崎副会長、中野常任理事ほか)\*保団連税経部会が東京で[三田保団連理事]\*保団連共済制度運営委員会が東京で[大石常任理事、原事務局長]
- 11/28\*保団連共済制度担当事務局会議が東京で[原事務局長]
- 12/1\*保団連国会行動で県選出議員に診療報酬関係の要請書を提出、皆保険を守る緊急院内集会、保険で良い歯科医療の実現を求める国会内集会、参議院厚生労働委員会傍聴(鈴木会長、市川保団連理事、三田事務局長)\*福祉医療給付制度の改善を進める会で県医師会に協力要請[新津事務局長]
- 12/2\*県社協事務局会議[新津事務局長]
- 12/3\*原発ゼロ・自然エネルギーへの転換を求める県連絡会結成総会(鈴木会長ほか)\*保団連歯科理事会在東京で[市川保団連理事、三田事務局長]
- 12/4\*保団連理事会在東京で[市川、三田保団連理事、宮沢事務局長]

長野県保険医協会の会員数 12月1日現在1,335人(医科734、歯科601人)